



## 令和3年度修了式～コロナ禍でも、精一杯がんばった1年でした～

新型コロナウイルス感染症対策により、様々な変更や我慢を強いられた1年間でしたが、第1～5学年の児童211名は、本日、修了式を迎えることができました。今年度も、放送での修了式となってしまいましたが、学級毎に代表児童が校長先生から修了証をいただき、それぞれの学年を修了することができました。



保護者の皆様には、今年度も、石岡小学校を常に温かく見守っていただき、ありがとうございます。今後も精一杯努力をしてみたいと思います。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【修了式 学校長式辞より】

みなさん、おはようございます。今日で令和3年度の勉強が終わります。それは、今の学年で学校に来る最後の日ということです。今年度は最後まで新型コロナウイルスの影響でオンライン授業の期間が長くなってしまいましたが、何とか修了式を迎えられて、ホッとしているところです。

さて、17日に6年生が卒業しました。石岡小学校の卒業生にふさわしい、とても立派な卒業式でした。本来なら在校生全員で6年生を送り出したかったのですが、皆さんの代表として、5年生の小貫詩織さんに「贈る言葉」をお願いし、5年生全員の素晴らしい歌声と共に、在校生の気持ちを伝えてもらいました。皆さんの6年生への感謝の気持ちは、先日、各学年でつくった感謝のビデオメッセージや卒業式の式場を一生懸命準備する姿に、とてもよく表れていたと思います。そんな在校生の気持ちは6年生にもしっかりと伝わり、とても感激していました。

今、なかよし通りには6年生からのメッセージが掲示されています。もう目を通しましたか？ まだの人はぜひ読んでみてください。そして卒業した6年生が皆さんに託した想いを感じ取ってください。メッセージを読んでいくうちに、きっと新たな気持ちで頑張ろうとするエネルギーが湧いてくることでしょう。6年生が造りあげてくれた多くのことを、しっかりと受け継ぎ、そして石岡小の伝統をつないでいくことが、これからの皆さんの役目だと思います。

ところで、なかよし通りには、もう一つすばらしい掲示物があります。それは、完成した『わたしの「いしおかの子」』です。これは、4月に皆さんに「一緒に」「真剣に」「思いやり」で1年間頑張りたいことを書いてもらい、最後に1年間を振り返って、「感動」したことを追加して完成したものです。そこに書かれてあることは、たくさんあった感動体験のほんの一部であると思います。しかし、この感動できる心を持つこと、そして感動体験を数多く積み上げることが大切なことです。「感動」は人を成長させます。心を豊かにし笑顔を生み出します。感謝の心を育てます。

校長先生は石岡小学校の皆さんには、心豊かな人になってくれることを願っています。そのためにも、これからの小学校生活で、たくさんの「感動」を体験し、その素晴らしさを味わってほしいと思っています。これから各クラスを回って、修了証を皆さんに手渡します。修了証は1年間皆さんが勉強や運動を頑張ってきた証です。これで、4月から次の学年に進級することになります。卒業生に対する皆さんの思いや姿から、進級しても、いろいろなことを頑張れる「い・し・お・か」の子になってください。

これは校長先生からの最後のメッセージです。石岡小学校は皆さんの学校です。これからも一人一人の力で、「笑顔があふれ、誰もが楽しい石岡小学校」をつくりあげてください。皆さんの活躍を期待しています。

### 【令和4年度1学期の予定】

新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、学校行事も予定の段階ではありますが、現時点でのものをお知らせいたします。なお、年間の行事予定につきましては、4月になってから、PTA総会資料とともに、配付させていただきます。

【4月】	【5月】	【7月】
6日(水) 始業式	21日(土) PTA奉仕作業	1日(金) 1学期末PTA
7日(木) 入学式		20日(水) 終業式
18日(月)～20日(水) 家庭確認	【6月】	21日(木)～27日(水) 個別面談
23日(土) PTA総会	4日(土) 運動会	
24日(月) 振替休業日	6日(月) 振替休業日	
	21日(火) 創立記念日	

### 【青少年を育てる石岡市民の会石小支部】から鉢花が寄贈されました

青少年を育てる石岡市民の会石小支部様より、ベゴニアの鉢花(48鉢)の寄贈がありました。卒業証書授与式の際、ステージ上に飾らせていただきました。ありがとうございました。

### 1年間を振り返って

1年 こう田 じゅり

わたしは、1年かんをふりかえって、がんばったことが2つあります。1つ目は、かん字です。ミライシードやかん字ノートをつかって、れんしゅうしました。ミライシードはちゃんとかけないとやりなおしになって、むずかしかったけれど、いっぱいれんしゅうしたら、かけるようになりました。2つ目は、うんどうかいです。犬のさんぽでいっしょにはしって、れんしゅうしたら、一いになりました。らい年もうんどうかいで一いになりたいです。1年生になって、一ばんたのしかったことは、えん足です。エキスポセンターでシャボン玉の中に入ったり、こうえんで、おべんとうをたべたりしました。らい年もたのしいおもいでをいっぱいつくりたいです。

4年 首藤 麻衣

この1年間で「いしおかの子」の目標を達成できるようにがんばりました。

まず、いしおかの「い」…の「いっしょにがんばれる子」では、学級のために特にがんばりました。みんなが楽しく、過ごしやすくなるようにと思いながら、係活動や当番活動、そうじをがんばりました。みんなで協力してやり遂げると自分の力以上の事ができました。みんなで協力してやると、心が一つになるようであれしくなります。

次は、いしおかの「し」…「真剣にやりぬく子」です。今年度は、コロナウイルス感せんかく大のために、オンライン学習が行われました。私はパソコンの操作が苦手で、迷ったことがありました。真剣に話を聞いて、その時はなんとか学習について行けました。今では、操作も上手になり、学習に自信が持てるようになりました。また、進んで自主学習に取り組むようにもなりました。先生からも、「間違えたときが覚え直すチャンスだ。」「進んで学習したことほど身に付く」と言われてその大切さを実感しました。これからも自分のできることをやり抜いていきたいです。

次に、いしおかの「お」…「思いやりのある子」についてです。私はこの1年間友達に思いやりのあることをしようと意識してきました。友達の気持ちを深く考えて接してあげたり、友達が困っていたら助けてあげるとかが実践できたと思います。4年生は、みんな思いやりのある人たちがばりなので、素敵な関係ができていいるなあと感じています。

最後にいしおかの「か」…「感動」についてです。わたしはこの1年間でたくさん感動しました。コロナウイルスのえいきょうで行事ができず運動会も少し寂しくなりましたが、それぞれの学年が協力していたことに感動しました。しかし、何より感動しているのは普段の生活です。みんな仲良く、楽しく生活していて、誰かが困っていたらだれかが必ず助けに行っているところが素晴らしいと思います。思いやりあふれる日々幸せを感じます。

来年度は、いよいよ高学年です。これからも、思いやりをもってみんなで話し合い、いっしょに頑張っていきたいと思っています。

### 交通指導員・見守り隊の方々へお礼～毎日、ありがとうございます！～

長年にわたり、石岡小学校の子供たちの交通安全にご尽力をいただいている交通指導員の野口実さん、野口多喜子さん、櫻田陸濟さん、そして地域見守り隊の皆様へ感謝の気持ちを込めて、代表児童からお花を贈らせていただきました。



夏の暑い日も、雨風の強い日も、さらには寒さが厳しい日も、年間を通して子供たちの登下校の様子を見守ってくださっています。子供たちが安心して、安全に登下校できるのも、交通指導員・見守り隊の皆様のおかげです。「子供たちの元気なあいさつと笑顔から、元気をもらっています」という、ありがたい言葉をいただきました。これからも、子供たちには、感謝の気持ちをもちつつ、安全に登下校をさせていきたいものです。

### 〈櫻田さん ありがとうございます〉



交通指導員の櫻田陸濟さんにおかれましては、3月20日にご逝去されました。櫻田さんは、平成16年10月から約17年もの間、石岡市民間交通指導員として、貝地歩道橋前にて、子供たちの安全を願い、交通指導を行っていただきました。石岡小学校の子供たちを愛し、常に優しい眼差しで見守ってくださった櫻田さんでした。突然のご逝去の知らせに、驚きと悲しみしかありませんが、櫻田さんの想いをこれからも引き継ぎ、子供たちの安全な登下校を学校・地域が連携し、見守っていききたいと思います。

櫻田さん、長い間、大変お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、お知らせいたします。